

## 「田中貴金属グループ CSR 報告書 2020」を発行 ～貴金属リサイクルと CSR 報告書アップサイクルによりサステナビリティを追求～

TANAKAホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：田中 浩一郎）は、2020年10月5日に「田中貴金属グループ CSR 報告書 2020」を発行しました。

本報告書は、貴金属がもたらすゆとりある豊かな社会と美しい地球の未来の実現に向けて田中貴金属グループが進めているCSR（企業の社会的責任）活動を報告するとともに、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを図ることを目的として発行しています。当社グループでは2004年より環境報告書を毎年発行し、2007年からはCSR報告書として掲載内容を拡充しており、今年で17回目の発行となります。

本報告書のPDFデータは以下URLよりダウンロードいただけます。

・ダウンロードページのURL：<https://www.tanaka.co.jp/about/csr/>



表紙イメージ

### ～「CSR 報告書 2020」主なトピックス～

#### <独自の環境指標で事業のサステナビリティを追及>P06～P07

「田中貴金属グループ環境指標」において、外部調達地金単位あたり利益を示す「資源生産性」、ならびに総地金投入量に占める自社リサイクル材の割合である「循環利用率」が、それぞれ2019年度に過去最高を更新しました。

田中貴金属グループ環境指標は、2003年に閣議決定された「循環型社会形成推進基本計画」で設定されている国の指標に合わせた形で2018年度に策定しました。自社グループで地金の製造からリサイクルまで全ての工程を一貫してまかなえる田中貴金属グループだからこそ数値化できる「貴金属地金フロー図」を整理するとともに、「資源生産性」「循環利用率」を算出しています。今後もこれらの環境指標を改善させることで事業のサステナビリティを追求するとともに、循環型社会の構築ならびに「サーキュラーエコノミー」※1の実現に貢献してまいります。

※1 サークュラーエコノミー：廃棄物や事業活動のムダをなくし富を生み出す概念。循環経済。

#### <LIMEXの活用によりCSR報告書のアップサイクル※2を実現>P08～P09

昨年7月に発行した「CSR報告書2019」を「LIMEX（ライメックス）」で印刷しました。従業員が読み終えた冊子1,187冊を廃棄せずに回収し、コースターとして再資源化した上で全従業員に配付する「アップサイクル」を実現しました。

LIMEXは、地球上に豊富に存在する石灰石を主原料とし、水と木材パルプ、石油の使用量を削減して紙やプラスチックの代替となる、環境に配慮した新素材です。昨年に引き続きCSR報告書2020でも採用しています。今回も、従業員が読み終えた冊子を回収し、LIMEXの開発会社である(株)TBMにてアップサイクルされる予定です。



TANAKA CSR 報告書 2019 コースターを全従業員に配布

※2 アップサイクル：従来のリサイクル（素材の原料化・再利用）ではなく、元の製品よりも価値の高いモノを生み出すこと。

#### ＜持続可能な未来に向けて（研究開発）＞P10～P11

「経済産業省認定グローバルニッチトップ企業」に選定された燃料電池用触媒のほか、新型コロナウイルス感染症の終結に向けて自社が保有する知的財産権を行使しない宣言への賛同や、新型コロナウイルス感染を早期に発見するための簡易検査キットの開発について紹介しています。

#### ＜TANAKAの信頼＞P12～P13

RBA<sup>※3</sup>行動規範の遵守や、EcoVadis<sup>※4</sup>シルバークラウド認証の継続、責任ある鉱物調達など、世界中のお客様にご満足いただくためのCSR評価への取り組みを紹介しています。

#### ＜地球環境を守る＞P14～P17

CO<sub>2</sub>排出量、産業廃棄物排出量、水使用量などの環境負荷低減活動に加えて生物多様性保全の取り組みを紹介しています。

#### ＜地域・社会への貢献＞P18～P19

5年連続となる東京都スポーツ推進企業認定、ブラインドサッカーをはじめとする障がい者スポーツ支援、田中貴金属記念財団による研究助成金制度などの社会貢献活動を紹介しています。

#### ＜一人ひとりの活躍＞P20～P23

働き方改革や人材育成の取り組みに加えて、近年制度を拡充している子育てと仕事の両立支援について紹介しています。また、2012年4月より毎日発行し1,900号を越えたCSR通信について紹介しています。

#### ＜より安全な職場環境づくり＞P24～P26

全従業員が一丸となって進めている安全活動について多数の事例を掲載するとともに、衛生活動に関して外部から認定を受けた「健康優良企業（銀の認定）」、「健康優良法人2020」について紹介しています。

#### ＜CSRマネジメント＞P27

社是や創業当時から100年以上にわたり一貫して当社に根付いている地金リサイクルなどの取り組みと現在のCSR活動とのつながりを整理しています。

#### ＜誠実で健全な企業であるために＞P28～P29

リスクマネジメント推進体制、事業継続計画（BCP）など事業経営を支える組織体制やリスク低減活動に加えて、人権の尊重やハラスメント教育など倫理に関わる取り組みを紹介しています。

#### ＜CSRパフォーマンス＞P30～P31

障がい者スポーツへの応援観戦およびボランティア参加者の延べ人数・実人数を併記しているほか、交通事故発生件数は通勤・業務中だけでなくプライベート時も含めて集計するなど、当社ならではのユニークなCSRデータを多数掲載しています。

※3 RBA：Responsible Business Alliance、責任ある企業同盟。

※4 EcoVadis：世界160か国200業種6万5千企業超が登録しているCSR評価プラットフォーム。

#### ■TANAKAホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング22階

代表：代表取締役社長執行役員 田中 浩一朗

創業：1885年 設立：1918年※ 資本金：5億円

グループ連結従業員数：5,138名（2019年度）

グループ連結売上高：1兆1,496億（2019年度）

主な事業内容：田中貴金属グループの中心となる持株会社として、グループの戦略的かつ効率的な運営とグループ各社への経営指導

HPアドレス：<https://www.tanaka.co.jp>（グループ）、<https://tanaka-preciousmetals.com>（産業製品）

※2010年4月1日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社とする体制へと移行いたしました。

## ■田中貴金属グループについて

田中貴金属グループは1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、宝飾品や資産としての貴金属商品を提供。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術が一体となって連携・協力し、製品とサービスを提供しております。また、さらにグローバル化を推進するため、2016年にMetalor Technologies International SAをグループ企業として迎え入れました。

今後も貴金属のプロとして事業を通じ、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核5社は以下の通りです。

- ・TANAKAホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・田中貴金属工業株式会社
- ・田中電子工業株式会社
- ・日本エレクトロプレイティング・エンジニアーズ株式会社
- ・田中貴金属ジュエリー株式会社